

# いっしょ、あるかな。

## 2014 高学年

### 📖 ものがたり ものがたり 📖



『かさねちゃんにきいてみな』 有沢佳映/著 講談社 91.3/A

副班長のぼくは自信がない。6年生のかさねちゃんがいるから、この班がまとまっている。来年は...。個性豊かな(問題多い)登校班メンバーのものがたり。

『行ってきまあす!』 升井純子/著 講談社 91.3/M

バスや地下鉄に乗って、いろいろなところを見てくる。子どもだけで街に行ける! スタンブラリー「ノルミル」に参加するんだ!

『ドラゴン株式会社』 新城カズマ/作 岩崎書店 91.3/S

種から、ドラゴンの赤ちゃんが育った! このドラゴン、みんなの生活を豊かにしてくれる。だけど、その影で誰かが苦しんでいた...。結末を決めるのは読者のきみだ!



『トランプおじさんと家出てきたコブタ』 たかどのほこ/作 偕成社 91.3/T

動物語がわかるトランプおじさんのところへやってきたのは、ずうずうしいコブタ。犬のイルカーネボポラーレは大迷惑。コブタはなぜ、やってきた? 謎をさぐるゆる~いミステリー。

《シリーズあり》

『がむしゃら落語』 赤羽じゅんこ/作 福音館書店 91.3/A

学級委員長のぼくは、学校で落語をひろうするはめになる。教わるのは近所に住む変な若手落語家。みんなからまじめといわれるぼくが落語を話せるようになるの?!

『マッティのうそとほんとの物語』 ザラー・ナオウラ/作 森川弘子/訳

岩波書店 94/N

パパのふるさとフィンランド。湖のほとりに立つ大きな家。すばらしい夏休み・生活が始まるはずが...。うそがうそうそかさなって、マッティ一家はいったいどうなる?!



『おいでフレック、ぼくのところに』 エヴァ・イボットソン/著 三辺律子/訳

偕成社 93/I

犬といっしょにいたい少年が5匹の犬たちと旅に出た。ぼくらの本当の居場所ってどこ?

『日ざかり村に戦争がくる』 ファン・ファリアス/作 宇野和美/訳 福音館書店 96/F

爆撃もない。戦車もない。だけど、しずかにゆっくりと村に戦争はやってきた。スペイン内戦を描くものがたり。

## 🕒 科学のはなし 社会のはなし 📷

『ぼくたちはなぜ、学校へ行くのか。』 マテラ・マスフザイ/述 石井光太/文 ポプラ社 37/Y  
銃で撃たれても学校へ行くことを望んだパキスタンの少女がいる。ぼくたちはなぜ、学校へ行くのか。

『江戸の子ども ちょんまげのひみつ』 菊地ひと美/作 偕成社 38/K  
ちょんまげってどんな髪型？ ちょんまげを知って、きみもちょんまげ結ってみる？

『じんべえざめ』 新宮晋/著 文化学園文化出版局 48/S  
青と黒の2色で、海中を泳ぐじんべえざめを描いた絵本。詩のような文章もすてき。



『うちは精肉店』 本橋成一/写真と文 農山漁村文化協会 64/M  
わたしたちが食べる肉は、どうやってわたしたちのもとへ来るの？ 屠畜の仕事をしていないに追いかけた写真絵本。

## 🦖 わたしの生き方 わたしの仕事 🦖

『バーナムの骨』 トレイシー・E. ファーン/文 ボリス・クリコフ/絵 片岡しのぶ/訳 光村教育図書 45/F  
化石さがしが好きで好きで、一生の仕事にし、ティラノサウルスを発見した男の物語。

『マリアンは歌う』 パム・ムニョス・ライアン/文 ブライアン・セルズニック/絵  
もりうちすみこ/訳 光村教育図書 76/R  
黒人への差別がある時代にも心をこめて歌い続けた歌手、マリアン・アンダーソンの生涯を描いた絵本。



『ありがとう、チュウ先生』 パトリシア・ポラッコ/作 さくまゆみこ/訳 岩崎書店 93/P  
好きなことを好きなままでいさせてくれた先生がいる。わたしが絵かきになったわけ。

## 😊 絵本はちっちゃい子だけのものじゃない 😊

『かいぞく 海賊』 田島征三/作 ポプラ社 91.3/T  
海賊は自由だ。海賊はかっこいい。海賊が人魚に恋をした。  
せつない海賊のファンタジー。



『パンダ銭湯』 tupera tupera/作 絵本館 91.3/T  
パンダが銭湯へ行くとどうなるの。パンダだけのお風呂、入ってみたい。  
でもパンダ以外お断り。



『さみしかった本』 ケイト・バーンハイマー/文 クリス・シーバン/絵 福本友美子/訳 岩崎書店 93/B  
本にも気持ちがある。本は読んでもらえるとうれしい。本をさみしがらせないで。